



・ 下線数字は府県の4月有効求人倍率(季調値)  
 ・ 〃は、ハローワーク別の4月有効求人倍率(原数値)  
 ・ □内は生産の状況

近畿 1.11 全国 1.05

## 近畿地域の経済は、改善している。

### 1. 全体の動向

生産は横ばい、個人消費も概ね横ばいで推移しているものの、輸出が好調に推移し、設備投資も増加、雇用も改善するなど、引き続き改善している。

### 2. 個別の動向

#### (1) 生産 ~ このところ横ばい ~

設備投資や輸出の好調を背景に工作機械、建設機械などが高水準であるものの、携帯電話やパソコン向け電子部品に在庫調整の動きがみられ横ばい。

#### (2) 設備投資 ~ 積極的な企業が多く、増加している ~

製造業では鉄鋼や薄型テレビなどの積極的な能力増強投資に加え、生産性向上のための更新投資が続いている。非製造業では電力、ガスの発電所建設や百貨店の建て替え・増床など、引き続き積極的。

#### (3) 雇用情勢 ~ 改善 ~

団塊世代の退職補充などにより新卒市場がタイト。中小企業では必要な人材の採用が困難。また、正社員の有効求人倍率も緩やかに改善。

#### (4) 個人消費 ~ 概ね横ばい ~

薄型テレビや海外旅行などが好調に推移するものの、概ね横ばい。

### 3. 地域経済のトピックス

観光についてはホテルの客室稼働率が上昇するなど、近畿全域で観光客が増加。

原油、原材料の高騰は、製品価格への転嫁が困難な中小企業の収益減少要因。

公共事業に依存する地域の中小建設業は停滞。